

黒部川電源開発とともに ～黒部峡谷のあゆみ～

In tandem with the development of the Kurobe River
for power generation - the history of Kurobe Gorge -

黒部川の水力電源開発は大正時代から始まりました。「日本の屋根」といわれる北アルプス連峰の山々に挟まれた黒部峡谷は人々をよせつけない秘境の地でした。しかし、黒部川は、水量が豊かで急峻な河川であるため、水力発電に極めて適した条件を備えていたのです。この黒部川の水力発電の可能性に注目したのが、高峰譲吉博士でした。博士はアルミニウム製造に利用する電源開発のために、大正6年から、水力発電に適した地点を求めて黒部川の調査を開始しました。調査の指揮をとったのは、後に宇奈月の基礎を築き、黒部開発の恩人と呼ばれることになる山田胖技師でした。大正12年には、日本電力株式会社(山岡順太郎社長)によって、工事資材運搬用として黒部専用鉄道の敷設工事が開始され、着工から14年後の昭和12年に、樺平まで全線開通しました。これが黒部峡谷鉄道の原点です。また、大正13年には黒部川で最初の本格的な発電所となる柳河原発電所の建設工事が開始され、大洪水や大雪崩などの自然災害に阻まれながらも、調査から10年後の昭和2年に待望の運転を開始しました。その後、黒部川第二、第三、そして第四発電所と黒部川をさかのぼって水力発電所が建設されていきました。

大正

1917	大正6年	高峰譲吉博士
1918	大正7年	黒部川の電源開発に着目し調査を開始
1919	大正8年	山田胖技師が黒部まで調査
1919	大正8年	東洋アルミニウム株式会社発足
1919	大正8年	日本電力株式会社発足
1920	大正9年	山岡順太郎氏が初代社長に就任
1921	大正10年	黒部鉄道株式会社発足(現富山地方鉄道)
1923	大正12年	日本電力が東洋アルミニウムの事業を継承
1923	大正12年	黒部専用鉄道の軌道敷設工事開始
1924	大正13年	黒部峡谷鉄道 トロッコ電車(現黒部峡谷鉄道)
1924	大正13年	宇奈月温泉開湯(黒部温泉から引湯に成功)
1924	大正13年	弥太蔵発電所完成(宇奈月駅対岸)
1925	大正14年	柳河原発電所建設工事着工
1925	大正14年	山彦橋(黒部橋)・仏石橋完成
1925	大正14年	水平歩道開通(樺平から仙人谷)
1926	大正15年	森石橋・後曳橋完成
1926	大正15年	トロッコ電車 宇奈月から猫又まで開通
1927	昭和2年	柳河原発電所運転開始
1928	昭和3年	鐘釣橋完成
1929	昭和4年	黒四地点調査開始
1930	昭和5年	日電歩道開通(仙人谷より上流)
1930	昭和5年	トロッコ電車 小屋平まで開通
1933	昭和8年	黒部川第一発電所建設工事着工
1936	昭和11年	愛本発電所運転開始
1937	昭和12年	黒部川第二発電所運転開始
1937	昭和12年	トロッコ電車 樺平まで全線開通
1938	昭和13年	黒部川第三発電所建設工事着工
1939	昭和14年	黒部川第一発電所建設工事着工
1940	昭和15年	黒部川第三発電所運転開始
1941	昭和16年	日本発送電株式会社が日本電力の発電所を継承
1947	昭和22年	黒部川第二発電所運転開始
1949	昭和24年	黒四開発構想発表
1951	昭和26年	電力再編成・関西電力株式会社発足
1953	昭和28年	日本発送電より黒四計画等を継承
1957	昭和32年	※関西地方で深刻な電力不足
1958	昭和33年	黒部トンネル貫通
1959	昭和34年	黒部トンネル開通
1960	昭和35年	大町トンネル開通
1961	昭和36年	長さ80メートルの「破砕帯」を突破
1962	昭和37年	大町トンネル開通
1963	昭和38年	黒部ダム完成
1966	昭和41年	黒部川第四発電所竣工
1968	昭和43年	黒部川第三発電所運転開始
1971	昭和46年	黒部川第二発電所運転開始
1973	昭和48年	黒四発電所4号機運転開始
1985	昭和60年	黒四発電所3号機運転開始
1987	昭和62年	黒部川電気記念館開館

昭和(戦前)

1926	大正15年	トロッコ電車 宇奈月から猫又まで開通
1927	昭和2年	柳河原発電所運転開始
1928	昭和3年	鐘釣橋完成
1929	昭和4年	黒四地点調査開始
1930	昭和5年	日電歩道開通(仙人谷より上流)
1930	昭和5年	トロッコ電車 小屋平まで開通
1933	昭和8年	黒部川第一発電所建設工事着工
1936	昭和11年	愛本発電所運転開始
1937	昭和12年	黒部川第二発電所運転開始
1937	昭和12年	トロッコ電車 樺平まで全線開通
1938	昭和13年	黒部川第三発電所建設工事着工
1939	昭和14年	黒部川第一発電所建設工事着工
1940	昭和15年	黒部川第三発電所運転開始
1941	昭和16年	日本発送電株式会社が日本電力の発電所を継承
1947	昭和22年	黒部川第二発電所運転開始
1949	昭和24年	黒四開発構想発表
1951	昭和26年	電力再編成・関西電力株式会社発足
1953	昭和28年	日本発送電より黒四計画等を継承
1957	昭和32年	※関西地方で深刻な電力不足
1958	昭和33年	黒部トンネル貫通
1959	昭和34年	黒部トンネル開通
1960	昭和35年	大町トンネル開通
1961	昭和36年	長さ80メートルの「破砕帯」を突破
1962	昭和37年	大町トンネル開通
1963	昭和38年	黒部ダム完成
1966	昭和41年	黒部川第四発電所竣工
1968	昭和43年	黒部川第三発電所運転開始
1971	昭和46年	黒部川第二発電所運転開始
1973	昭和48年	黒四発電所4号機運転開始
1985	昭和60年	黒四発電所3号機運転開始
1987	昭和62年	黒部川電気記念館開館

昭和(戦後)

1947	昭和22年	黒部川第二発電所運転開始
1949	昭和24年	黒四開発構想発表
1951	昭和26年	電力再編成・関西電力株式会社発足
1953	昭和28年	日本発送電より黒四計画等を継承
1957	昭和32年	※関西地方で深刻な電力不足
1958	昭和33年	黒部トンネル貫通
1959	昭和34年	黒部トンネル開通
1960	昭和35年	大町トンネル開通
1961	昭和36年	長さ80メートルの「破砕帯」を突破
1962	昭和37年	大町トンネル開通
1963	昭和38年	黒部ダム完成
1966	昭和41年	黒部川第四発電所竣工
1968	昭和43年	黒部川第三発電所運転開始
1971	昭和46年	黒部川第二発電所運転開始
1973	昭和48年	黒四発電所4号機運転開始
1985	昭和60年	黒四発電所3号機運転開始
1987	昭和62年	黒部川電気記念館開館

平成

1990	平成2年	宇奈月発電所工事着工
1992	平成4年	柳河原発電所運転停止
1993	平成5年	新柳河原発電所運転開始
2000	平成12年	宇奈月発電所運転開始
2012	平成24年	新黒部第一発電所運転開始
2013	平成25年	黒部峡谷鉄道と阿里山森林鐵路(台湾)が姉妹提携を締結
2015	平成27年	※北陸新幹線開業



扇沢
関電トンネル(破砕帯)
黒部ダム
黒部トンネル※
作廊谷
インクライン※
黒四発電所
仙人谷
上部軌道※(高熱地帯)
堅坑エレベーター※
樺平
小室平
黒部峡谷鉄道(黒部専用鉄道)
猫又
宇奈月



※東京オリンピック開催(昭和39年)
※大阪万博開催(昭和45年)
※東海道新幹線開業(昭和39年)
※世界大恐慌
※太平洋戦争開戦
※太平洋戦争終戦(昭和20年)